

桂幼稚園 虫歯予防で歯科保健賞受賞

第17回茨城県民歯科保健大会（県・県歯科医師会主催）が10月26日（日）、県歯科医師会館にて行われました。この大会で、桂幼稚園が園児への虫歯予防活動を評価され、茨城県歯科保健賞を受賞しました。

桂幼稚園では長年、歯科検診とあわせて行う歯みがき教室と毎日の歯みがき指導にも力を入れており、歯みがき教室では保護者にも指導を行ってきました。平成13年からは沢山診療所歯科診療室の伊藤医師の指導のもと「フッ素洗口」を取り入れ、子どもたちの虫歯予防に取り組んできました。

取り組みによつて、保護者の歯科保健に対する関心も高まり、実際に虫歯の数も減ってきているそうです。



平和を誓い 城里町戦没者追悼式を開催

10月31日（金）、コミュニティセンター城里で戦没者追悼式が行われました。

式典では、参列した遺族や町関係者など全員で黙とうを捧げ、戦争で尊い命を亡くされた町関係者872人の冥福を祈りました。

その後、金長町長の式辞、町遺族会の木原会長など来賓者による追悼の辞が述べられ、最後に参列者が献花を行い、故人を悼み平和への誓いを新たにしました。



第2回家庭教育学級

第2回家庭教育学級が、10月18日（土）、コミュニティセンター城里で開催されました。

講師に矢萩克城氏（茨城県メディア教育指導員）を迎え、「子どもを取り巻くケータイ・ネット社会の危険性」をテーマに子どもにかかわる具体的な事件や事例を取り上げながら、携帯電話の危険性や子どもに持たせる際の注意点などについて講義が行われました。参加者からは「誰でもネット犯罪に巻き込まれる危険性があることを知った」「携帯電話の機能についてまず親自身が理解することが重要だと認識した」などの感想が聞かれました。



いじめをなくそう人権教室

小学校3、4年生を対象とした人権教室が行われ、10月14日には沢山小で町人権擁護委員の磯部長司さん（下古内）と阿久津紘さん（小勝）、11月7日に小松小で杉山宗市さん（上入野）、11月11日には北方小学校で和田雅治さん（阿波山）が講師を務めました。

いじめを題材にしたビデオを見た児童たちは、登場人物の気持ちや自分が同じ状況になったらどうするかなど考えをまとめ、手を上げて発表。「ふざけているつもりでも、やられた人はすごく嫌な気持ちになるし、いじめで死んでしまう人もいます。いじめは絶対しない」「いじめをされたり見たりしたら、家の人や先生など大人に勇気を出して言いたい」「いじめを見て知らんぷりをしているのもよくないことだとわかった」などたくさんのお見解がでました。



第50回茨城県茶業振興共進会

11月9日（日）、常北保健福祉センターで、第50回茨城県茶業振興共進会褒賞授与式が開催されました。

茨城県茶業振興共進会は、製茶技術の改良と県産茶の品質向上を図り、茨城県の茶業の振興を期するために行われています。県を代表する奥久慈茶、猿島茶、古内茶の産地から普通煎茶部門に61点、深むし煎茶部門に47点の出品があり、審査会で高く評価されたお茶の出品者にそれぞれ賞が贈られました。

また、受賞茶の展示や出品茶の試飲・販売も行われ、来場者は味や香りなどを比べて楽しんでいました。

町内の受賞者は次のとおりです。

- 普通煎茶の部
- 2等・城里町長賞／加藤隆男
- 3等・城里町議会議長賞／高安達夫
- 3等・水戸農業協同組合代表理事理事長賞／加藤秀仁



防犯防災パトロール隊

10月20日（月）、石塚・那珂西の路上で合同防犯防災パトロールが行われました。

平成17年に常北地区の自警団の皆さんで結成された防犯防災パトロール隊は、22の支部で組織されており、毎月各支部ごとに一斉パトロールを行うほか、年に2回の合同パトロールを行うなど、犯罪を抑止し地域の安全を守るために活動しています。

この日は会員236人中約80人が集まり、石塚方面と那珂西方面の2班に分かれ、下校途中の子どもに声をかけながら1時間ほどパトロールを行いました。自警団の皆さんはふだんはそれぞれの地区で防犯パトロール活動を行っており、地域の安全を守ってくれています。

